

支部協だより

第179号

発行所
NTT労組退職者の会
沖縄県支部協議会
沖縄県浦添市城間4-35-1
NTT城間ビル7F
TEL.098-870-7101
FAX.098-875-7450
責任者
会長 金城 章

電通共済からの封筒見ましたか?

11月20日の口座振替の確認を。

会員の皆さん10月の下旬頃、

電通共済生協から「重要書類
在中・親展」と表示されたう

す青の封書が届いたと思いま
すが、ご覧になりましたでしょ
うか。

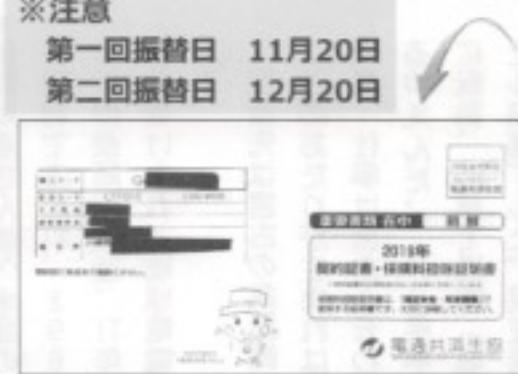
封書の中には①契約してい
る火災共済・生命共済・交通
災害の口数と金額 ②確定申
告時に使う掛け金証明書 ③
合計金額(支部協会費200
0円含む)と振替日(11月20日)

と金融機関名と口座番号 ④
会員手帳が同封されています。

口座を記帳して(MH
Fタイシヨクシャと表示)、
「振替」がなかつたら支部
協に連絡ください。

例年、20名～30名程の方が
「振替不能」で「コンビニ払い
込み」や「現金送付」で苦労し
ています。場合によっては掛
けてあつたはずの保険が適用
されない場合があります。

ぜひ、住所・口座の確認を
お願いします。



※注意

第一回振替日 11月20日
第二回振替日 12月20日



宮で特別参拝と記念式典があつた。主催は伊勢神宮勾玉会で沖縄から県南部連合文化協会に式典への参加と琉球舞踊の奉納の依頼があり、舞踊団十名が招待を受けた。

式典には全国の伊勢神宮勾玉会関係者、二百名余が参加しての厳肅な式典であった。私も舞踊団に参加する機会があり、歴史に残る貴重な式典への参加であった。伊勢神宮に参拝するのは初めてのことでも、特別な聖域の中での参拝は、厳かで一五〇〇年の歴史の重みを感じさせた。式典では古典舞踊で格式高い祝儀舞踊「かぎやで風」その他の舞踊を奉納し、参列した方々に感銘を与えた。今回の式典への参加は、全国から参加した多くの方々に沖縄の伝統芸能と独自の文化を持つ沖縄を紹介する良い機会であった。

幹事のゆんたく ひんたく

伊勢神宮特別まがたま祭
で琉球舞踊を奉納

副会長 松田竹徳

新天皇皇后両陛下の即位を祝う令和元年伊勢神宮特別まがたま祭がたま祭が去る十月十九日、二十日、伊勢神宮の内宮と外

11月14日～15日
中央協、石原会長来沖
辺野古現地・大浦湾を訪ねる、ゲート前では警備の異様さに驚く

11月14日～16日、中央協、石原喜久会長(74歳)・本橋一郎副会長・梅山啓(NTT労組新聞・情報宣伝部)の3名がひろがりネット新年号の取材で来沖しました。
空港に着いたその足で辺野古の座り込み現場・大浦湾の海上から視察し、ゲート前では直立不動で微動だにしない警備員に異様さを感じたという。

翌15日は沖縄分会を訪問・嘉数高地から普天間飛行場を視察し、県庁の「吉田参与」にインタビュー、夜は県協幹事・沖縄分会執行部交えて交流しました。

11月14日～16日、中央協、石原喜久会長(74歳)・本橋一郎副会長・梅山啓(NTT労組新聞・情報宣伝部)の3名がひろがりネット新年号の取材で来沖しました。
夜は県協三役と辺野古現地を案内した会員の手登根さんを交えての交流と強行なスケジュールでしたが「若さ?」でこなしました。

●辺野古現地をまわった印象
は。

・透きとおるような青空、白い雲、まぶしい陽光、逆光の下で静まりかかる海面。工事船の黒いシルエット。何も動いていない現場。テント村のリーダーは「工事は全く進展していない、必ずストップで起き」と。

ゲート前に整列している異様な警備員にはびっくりしました。



